

10の主な理由

ネットアップソリューションは Oracleアプリケーションに最適



1

常時稼働

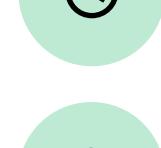
99.9999% の可用性が実証されているので、ノンストップ オペレーションによりダウンタイムのない環境が実現します。ストレージフェイルオーバーの自動化が可能であり、重要なアプリケーションが停止することはないため、安心感が得られます。



2

業界トップクラスのパフォーマンス

パフォーマンスとは、レイテンシ、予測性、拡張性のことです。NetApp® FC SAN ソリューションは、すでに業界をリードするパフォーマンスを発揮していますが、さらに業界初の NVMe over FC ソリューションにより、次世代 SAN のパフォーマンスを追加コストなしで実現できます。



3

数秒でバックアップ、数秒でリストア

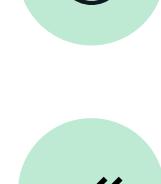
ネットアップソリューションは、ペタバイト規模のデータベースであっても数秒でバックアップとリストアを実行でき、問題発生時にビジネスを再開できます。



4

あらゆる環境でデータを保護

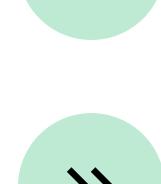
統合データプロテクションにより、エッジ、コア、クラウドにわたり、あらゆる保存場所や移動先でデータを保護します。データセンター間でデータ損失ゼロのソリューションを構築でき、また、クラウドへのレプリケーションによってオンデマンドのディザスタリカバリ環境を構築できます。



5

効率性

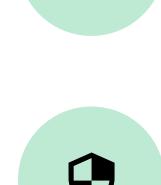
複数の Storage Efficiency テクノロジにより、小さなスペースにより多くのデータを配置できます。変更されたデータのみに基づいてデータのコピーを作成し、複製することで、ストレージ容量とネットワーク帯域幅の需要をどちらも削減できます。



6

管理性

ポリシースベースのサービス品質 (QoS) により、データベースに必要なパフォーマンスを確保しつつ、ワークロードを単一のシステムに安全に集約することでコストを削減できます。本番環境と開発環境を同じシステム上で並行して稼働することができます。



7

成果を速やかに達成

ホットスポットを気にすることなく、最小限の作業で新しい環境を数分でプロビジョニングします。新たなサービスをより早く導入し、迅速にテストを実施してバグを修正し、仕事に必要なリソースを全員に提供することができます。



8

将来のニーズに対応

オンプレミスとクラウドとの間で、ほぼ無制限のスケーラビリティとシームレスでコスト効率に優れたデータ移動が実現します。システム停止を伴わず、NVMe や AI などの新しいテクノロジを追加できます。Ansible や Kubernetes との幅広い統合により、より広範なサービス指向 IT インフラ向けの自動化をさらに進めることができます。



9

業界をリードするクラウド統合

オンプレミス、ハイブリッドクラウド、マルチクラウドの各種環境とクラウドとの間で、ワークロードを簡単にスワップできます。また、利用頻度の低いデータを社内ストレージからクラウドに階層化することで、データの一元管理を維持しながらコストを削減できます。



10

効率を最適化

ネットアップのツールを使えば、消費量やコストを簡単に把握できるので、ストレージインフラを最適化して、最も効果的な場所にデータを保持、保存できます。

ネットアップについて

ジェネラリストが多い世界で、ネットアップはスペシャリストとしての存在感を示しています。お客様がデータを最大限に活用できるようにすることを1つの目標として、支援に全力を注いでいます。ネットアップは、信頼できるエンタープライズクラスのデータサービスをクラウドにもたらし、またクラウドのシンプルな柔軟性をデータセンターにもたらします。業界をリードするネットアップのソリューションは、さまざまなお客様の環境や業界最大手のパブリッククラウドに対応します。

クラウド主導の Data-Centric なソフトウェア企業であるネットアップは、お客様に最適なデータファブリックの構築をサポートし、クラウド対応をシンプルに実現し、必要なデータ、サービス、アプリケーションを適切なユーザにいつでも、どこからでもセキュアに提供できる唯一のベンダーです。